

平成21年5月12日

各 位

会社名 サトレストランシステムズ株式会社
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 重里 欣孝
(コード番号 8163 大証第1部)
問合せ先 取締役兼執行役員 寺島 康雄
(TEL 072-227-5901)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年3月期において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、平成21年1月30日に公表しました平成21年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、平成21年3月期において、不採算店8店舗の閉店損失および閉店予定店舗の閉店引当て、ならびに固定資産の減損に係る会計基準に基づく減損損失等により7億80百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正

(1) 業績予想数値の修正

① 平成21年3月期通期業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	25,600	150	30	△500	△19 89
今回発表予想 (B)	25,441	171	69	△721	△28 70
増減額 (B-A)	△158	21	39	△221	—
増減率 (%)	(△0.6)	(14.1)	(130.1)	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	27,279	630	505	76	3 06

(2) 業績予想の修正の理由

世界的な金融不安の影響が実態経済に波及し、設備投資や消費に急ブレーキがかかり、景気の後退が鮮明になりました。外食産業におきましても、実質所得の減少から消費者の生活防衛意識が高まり、個人消費の低迷が長期化しています。この様な状況の中、売上高は前回予想に対し微減の見通しですが、販売管理費の削減計画が奏功したこと、営業外収益として為替差益が発生することにより、営業利益、経常利益、につきましては前回予想を上回る見込みです。

当期純利益につきましては、上記特別損失を計上したこと等により、上記のとおり前回予想を修正いたします。

(注) 本業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上